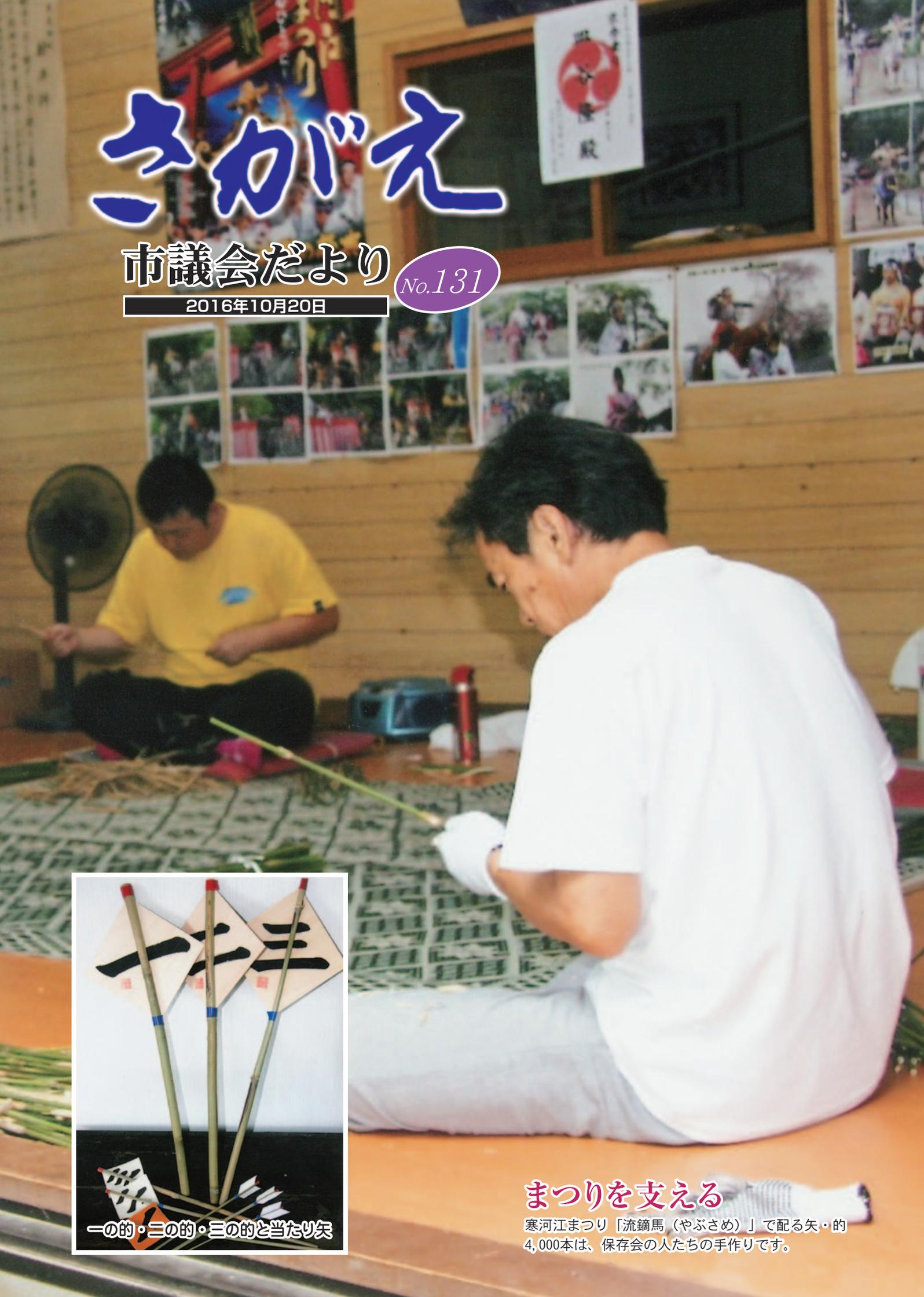


さかばえ

市議会だより

No.131

2016年10月20日



一の的・三の的・三の的と当たり矢

まつりを支える

寒河江まつり「流鏝馬（やぶさめ）」で配る矢・的
4,000本は、保存会の人たちの手作りです。

9月定例会

9月定例会は、8月30日から9月16日までの18日間の会期で開かれ、平成27年度各会計決算の認定11件、人事案件1件、表彰1件、補正予算3件、条例改正1件、その他2件の合計19案件を審議した結果、いずれも原案のとおり認定、同意、可決しました。また、請願2件が採択され、それに伴う意見書の議案案を可決し、意見書を直ちに国の関係機関に送付しました。



同意

◇固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴う再任
木村 二男氏（寒河江）

◇市表彰

△産業経済の振興に貢献▽
佐藤悌次郎氏（寒河江）
古沢 明氏（日田）

△社会福祉の向上に貢献▽
大沼 啓藏氏（西根）
大竹 正氏（寒河江）

△保健衛生の向上に貢献▽
菊地 正明氏（高松）

報告

財政の健全化判断比率

実質公債費比率（注1）
10・8%（25%）

将来負担比率（注2）
70・8%（350%）

※（一）内は早期健全化基準

（注1）一般会計が負担する公債費等の標準財政規模（市税や普通交付税などの合計額）に対する比率
（注2）一般会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

議案に対する主な質疑

平成27年度一般会計決算の認定について

議員 マイナンバーカードの交付数は。

答弁 平成28年8月末現在の交付数は、2462枚です。

議員 天童市営バス運行負担金について、天童市の負担と利用人数は。

答弁 天童市が70パーセント負担、寒河江市が30パーセント負担です。利用人数は3万8498人です。

議員 町会長連合会への補助金について、最近金額が上がったという話を聞いたがその内容は。

答弁 平成27年度の寒河江市町会長連合会補助金等交付要綱によると補助金等は、連合会の会長、副会長の手当と、事務所経費を対象としていましたが、平成28年度からは、交付金として連合会運営経費に一本化し10万円増の45万円となっています。

議員 放課後児童対策活動施設整備事業費補助金の内訳は。

答弁 今年4月から三泉学童クラブ（泉っこクラブ）が開設するにあたり、その備品やエアコンなど準備のための補助金が100万円出ています。他にも「ねっこ」「やまびこ」「さくらっこ」の学童クラブに備品等の補助など合計470万円の補助金が交付になっています。



泉っこクラブを開設しました

議員 特定不妊治療費助成事業の内容は。

答弁 体外受精、顕微授精という方法に限って、43名の方に10万円を限度に助成しております。

議員 がん患者医療用品購入助成事業でウィッグに対する15万円の内容は。

答弁 1人につき1万円限度で、15人の方に補助をして15万円ということです。

平成27年度国民健康保険特別会計決算の認定について

議員 国民健康保険の徴収債権消滅時効は2年なのか5年なのか。

答弁 地方税法18条で5年となっております。

平成27年度市立病院事業会計決算の認定について

議員 病院事業のリース資産機器の内容は。

答弁 臨床検査システム機器と医療情報システム用ネットワーク機器であります。



一般会計補正予算(第3号)

議員 ふるさと納税は、当初予算10億円であったが現在の見直しはどうか。更にその内容は。

答弁 8月末で約9億円に達しています。現在、農産物が順調で、さくらんぼも予定数量に達し、特に米のはえぬきが好調なため、補正予算を計上したところで

議員 ふるさと納税の返礼品リストの状況は。

答弁 今年度に入ってから10品目以上増えております。

議員 市民交通対策費の循



返礼品として人気のはえぬき39,000俵を準備

環バス540万円は予算が不足したということか。また、午後の利用者が少なく思えるが、午前の増便をしようか。

答弁 当初は11月までの実証運行の予算で、この度の補正は12月からの本格運行のためのものであります。今後は、アンケート等の要望を考慮し、医療機関を利用する方のための時間変更や停留所の見直しを検討してまいります。

議員 循環バス利用者拡大のため、交通量の少ない路線につきフリーストップ制を導入できないか。

答弁 交通会議の中で、実際にできるかどうか検討してまいります。

議員 住宅宅地開発指導事業800万円の内訳は。

答弁 宅地開発を行う事業者に対し

ての補助金で、今後計画の緑町地内と内の袋地内の開発に対応するものです。

議員 商工振興費の商工業資金融資円滑化事業の1億9千万円の内訳は。

答弁 寒河江中央工業団地へ立地する企業に対して、寒河江市産業立地促進資金



市民の足となる循環バス



工事の進む陵南中学校

融資制度により資金を貸付けるもので、そのために取扱金融機関に預託するものです。具体的には、和光食料株式会社と市内の食品製造業者であります。

議員 中学校管理事業の工事費ですが、6月の補正予算で1340万円、今回9月で486万円となつているが、毎回補正が出てくるのはなぜか。

答弁 補正は陵南中の教室床のたわみ修正工事を行うためのものです。6月補正では、最も床の下がついている所をコア抜き調査して必要なウレタン量を算出し予

算を組みましたが、工事に入ったところ、床下の地面の一部にもさらに落ち込みのあることが分かりました。当初のウレタン量では普通教室の工事分で使い切ってしまう量であったため、今回の補正で残りの特別教室3カ所の工事を行いたいと考えております。

議員 未熟児養育医療の具体的な内容は。

答弁 出生時の体重が2000g以下で、指定医療機関の医師の診断により入院養育が必要と認められた時に入院してもらうことになりました。その費用については自己負担分を除き、国が2分の1、県と市が4分の1ずつ負担します。自己負担分については、実際は子育て支援医療の制度で無料になりますので、本人負担はありません。

議員 図書館の返却ポストだが、東側に新たに作るのか。

答弁 東側入口にボックスタイプの返却用ポストを設置します。

9 月定例会の提出議案と採決結果

議案番号	議 案 名 等	採決結果
議 第 49 号	寒河江市固定資産評価審査委員会委員の選任について	全会一致で同意
議 第 50 号	表彰について	全会一致で同意
認 第 1 号	平成27年度寒河江市一般会計歳入歳出決算の認定について	多数で認定
認 第 2 号	平成27年度寒河江市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致で認定
認 第 3 号	平成27年度寒河江市浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致で認定
認 第 4 号	平成27年度寒河江市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致で認定
認 第 5 号	平成27年度寒河江市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	多数で認定
認 第 6 号	平成27年度寒河江市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	多数で認定
認 第 7 号	平成27年度寒河江市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	多数で認定
認 第 8 号	平成27年度寒河江市介護認定審査会共同設置特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致で認定
認 第 9 号	平成27年度寒河江市財産区特別会計（高松、醍醐、三泉）歳入歳出決算の認定について	全会一致で認定
認 第 10 号	平成27年度寒河江市立病院事業会計決算の認定について	全会一致で認定
議 第 51 号	平成27年度寒河江市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	全会一致で可決及び認定
議 第 52 号	平成28年度寒河江市一般会計補正予算（第3号） 基金管理事業費等を追加し、市内循環型公共交通運行事業費の計上等により、8億5,095万9千円を追加するもの	全会一致で可決
議 第 53 号	平成28年度寒河江市国民健康保険特別会計補正予算（第2号） 後期高齢者支援金および前期高齢者納付金、前年度決算等に伴う基金積立金、療養給付費等負担金の精算に伴う償還金等2億3,427万2千円を追加するもの	全会一致で可決
議 第 54 号	平成28年度寒河江市介護保険特別会計補正予算（第1号） 前年度決算等に伴う介護保険給付費準備基金積立金3,712万6千円および償還金5,427万3千円を追加するもの	全会一致で可決
議 第 55 号	寒河江市議会議員及び寒河江市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について 公職選挙法施行令の一部改正に伴い、選挙運動における公費負担に係る限度額の引き上げについて所要の改正をするもの	全会一致で可決
議 第 56 号	市道路線の変更について 道路網の再編に伴い、1路線の終点を変更するもの	全会一致で可決
議 第 57 号	市道路線の認定について 円滑な道路交通の確保と住民生活の向上に資するため、5路線を認定するもの	全会一致で可決
請願第3号	「福島原発事故避難者への住宅無償提供」継続を求める請願	全会一致で採択
請願第4号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための2017年度政府予算に係る請願	全会一致で採択
議案第3号	「福島原発事故避難者への住宅無償提供」の継続を求める意見書の提出について	全会一致で可決
議案第4号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の提出について	全会一致で可決

賛否表(9月定例会)

(下記以外は、出席議員による全会一致で同意、認定、可決および採択されました。)

議案名等	議員氏名等															
	2 古沢 清志	3 佐藤 耕治	4 渡邊 賢一	5 伊藤 正彦	6 遠藤 智与子	7 太田 芳彦	8 石山 忠	9 阿部 清	10 沖津 一博	11 辻 登代子	12 工藤 吉雄	13 柏倉 信一	14 木村 寿太郎	15 内藤 明	16 杉沼 孝司	
認 第 1 号 平成27年度寒河江市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認 第 5 号 平成27年度寒河江市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認 第 6 号 平成27年度寒河江市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認 第 7 号 平成27年度寒河江市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成、×は反対

意見書

「福島原発事故避難者への住宅無償提供」の継続を求める意見書(抜粋)

東日本大震災に伴う福島原発事故から5年が経過しましたが、今なお多数の被災県住民が県境を越えた避難を余儀なくされています。隣接する山形県においては2,833人(うち寒河江市には76人、7月7日現在)が自主避難の生活を送っています。

平成29年3月末日をもって自主避難者の避難先の住宅の無償提供を終了することが明らかになりました。経済的にも子どもの教育環境からも、なんとか現在の住居に住み続けたいとする声が多く寄せられています。地域の自治体が一番身近な被災窓口の拠点としての役割を果たすことは当然ですが、国や福島県に対しても、今後とも自主避難者が負担なく継続して居住できるように、以下のとおり求めます。

記

- 1 平成29年4月以降についても、東日本大震災自主避難者への住宅支援を継続すること。
- 2 住宅支援については、自主避難者を含め避難当事者の意見を十分に聴取する機会を設け尊重すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

平成28年9月16日

山形県寒河江市議会
議長 國井輝明

提出先：衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・復興大臣・福島県知事

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の2分の1復元に係る意見書(抜粋)

日本は、OECD諸国に比べて、1学級当りの児童生徒数が多いため、教員1人当たりが見る児童生徒数は世界的にも多くなっています。また、障害者差別解消法の施行にともなう障がいのある子どもたちへの合理的配慮への対応、外国につながる子どもたちへの支援、いじめ・不登校などの課題など、学校をとりまく状況は複雑化、困難化しており、学校に求められる役割は拡大しています。また、学習指導要領により、授業時数や指導内容が増加しています。一つひとつ丁寧に対応していくためには、少人数教育の推進を含む計画的な教職員定数改善が必要です。

さらに、義務教育費国庫負担制度については、国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられたままです。

子どもの学ぶ意欲・主体的な取り組みを引き出す教育の役割は重要であり、そのための条件整備が不可欠です。こうした観点から、2017年度政府予算編成において下記事項の実現について、強く要望します。

記

- 1 子どもたちの教育環境改善のために、計画的な教職員定数改善を推進すること。
- 2 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

平成28年9月16日

山形県寒河江市議会
議長 國井輝明

提出先：衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・文部科学大臣



佐藤 耕治
議員

観光振興について

①全国各地で提案型観光が人気を呼んでいる。本市でも、自然・文化・芸術・食・食べ物・体験・工場見学などを組み合わせた観光ができないか。

②市役所内の観光案内が、各課それぞれでは分かりにくいので、窓口を一つにし、目に付く場所に設置してはどうか。

③通年販売できるお土産品の開発・販売についての考えは。

④広域連携により、隣接市町との提案型・滞在型を取り入れた、農工商連携によるプランづくりが必要では。

市長 ①本市の豊富な地域資源を活かした体制づくりや受入環境の整備に努め、今後さらに効果的な観光客誘致を検討してまいります。②誘客対策として効果的な情報発信を一元化して行うことは十分可能なので、今後検討してまいります。

③四季折々のフルーツ等多くのお土産品がありますが、通年販売を目指し十二神将つや姫クッキーや新たにさくらんぼを使ったパイなどのPRを支援してまいります。



家族で賑わうぶどう狩り

④西村山広域観光を目的とした「山形どまんなか探訪プロジェクト会議」等により情報発信を行い四季を通して訪れていただけるよう積極的に取り組んでまいります。

中学校の部活動について

少子化により生徒数が少なくなり、部活動の数も少なくなっています。子どもたちが希望する部活動に入れるよう環境整備はできないか。

教育長 生徒の希望通りに部を設置することは難しい面もありますが、一人ひとりの可能性や成長を育む教育環境や教育条件の整備が図られるよう努めてまいります。



太田 芳彦
議員

さがえ未来創成戦略の進捗について

昨年10月に、人口減少や超高齢社会が急速に進み、地方から都市部への人口流出が続いている課題に対して的確に対策を講じなければと立ち上げたさがえ未来創成戦略について進捗を伺いたい。

①新規就農者の確保等の強化とあるが、これまでの動きについて。

②企業支援・誘致についてのこれまでの取り組みと成果について。

③移住・定住支援の中で、子育てに伴う住宅支援補助金制度が大変好評で追加の補正予算を組んでいただいたが、申し込みの状況について。

市長 ①東京での新規就農者関係のフェア等を通じて、本市のPRや就農相談などを行うとともに、就農体験ツアーを開催しました。また、家賃補助などの新規就農者向けの支援を行っております。

②県内外への企業訪問を積極的に行うとともに、支援制度に係る説



中央工業団地への企業誘致

明会を開催しました。また、地域資源を活用した新たな事業への支援を行うとともに誘致企業への支援メニューの拡充等を行いました。③8月29日時点で、補助件数が70件、補助金総額は4319万円で、市外からの転入者数は申請時点で69名となっております。

市内中学校の環境整備について

市内、3つの中学校のグラウンド等の環境整備について伺いたい。①各学校のグラウンドが傷んでいることについて。

②現在使用している野球場の照明について。

教育長 ①これまで2校で大規模な改修を行った他、学校からの要望等に基づき、随時傷んだ箇所に土を敷くなど対応しております。

②危険防止等のための簡易な照明はありますが、部活動は基本的に明るい時間内で行っております。



渡邊 賢一
議員

TPP(環太平洋経済連携協定) 輸入自由化対策の強化について

さくらんぼについては、安価な外国産の輸入が大幅に増え、甚大な影響が懸念されている。

①今年度の労働力確保対策の実績について、家族労働だけでは完結できない中規模農家の需給バランスはどうかだったか。

②箱詰め他にもメニューを拡大して、幅広く6次産業などでの対応ができないか。

③四季のイベントと温泉旅館、慈恩寺参拝、お土産店などが連携した年間スタンプラリーを導入してはどうか。

④空き家利用の短期移住住宅を整備して、体験農業をメニュー化した事業にできないか。

市長 ①市全体として労働力不足は課題であると思っておりますので、短期間、短時間でも働いていただけるような人材の掘り起こしなどに努めてまいります。

②6次産業の起業を目指す農家は

まだ多くありませんが、国県の制度等を取り入れながら、起業の芽が出るよう支援してまいります。

③スタンプラリーは地域経済への波及効果が期待できると思っております。今後関係機関と連携を図りながら検討してまいります。

④空き家を利用した短期滞在施設の整備等は、将来の幅広い移住促進に結び付くような取り組みの一つと考えていますので、今後検討してまいります。

チェリーランドの再整備計画について

第6次振興計画の前期ア

クシヨンプラにある再整備計画の目的と策定スケジュールについて、具体的に検討しているのか。



農業と観光振興の拠点「チェリーランド」

市長 施設の老朽化と利用者ニーズの変化等に対応するため、平成29年度に市民や利用者の声を十分お聞きし、再整備計画を策定したいと考えております。



古沢 清志
議員

鳥獣被害について

最近の傾向として、天候不順や異常気象などによる自然界の状況が急変しており、動物が餌を求めて人里まで出没している。農地や生産物を荒らし、大きな被害をもたらすなど、有害鳥獣による被害が深刻化している事について伺う。

①鳥獣被害の現状について。
②有害鳥獣の捕獲実績と被害総額について。
③今後の対応について。

市長 ①平成27年度における本市の鳥獣被害は9割が果樹で、そのうちの8割がさくらんぼの被害であります。鳥獣の種類では、鳥類が6割、熊が2割で、鳥類は減少、熊は増加傾向にあり、今後は猪の被害も懸念されます。

②8月末の捕獲実績は熊5頭です。被害総額は昨年度のデータですが、5050万円でした。ただ、潜在的な被害も考えられることから、実際はもっと多いと思われるかと。

市道寒河江駅高瀬山線の整備について

③広域連携による情報共有・共同対策や電気柵導入の支援・普及促進等が重要と考えておりますので、今後も被害を未然に防ぎ共存できる対策を検討してまいります。



高瀬山の蓋が無く危険な歩道

没骨折しており、さらにその翌週にも落ちた人がいる。事故の再発を防ぐためにも、側溝蓋の整備を進めるべきと考えらるがどうか。

市長 本路線は整備時点から利用状況が大幅に変化しており、イベント開催時の周辺道路における危険箇所の注意喚起を実施するとともに早急に側溝蓋の整備を進めてまいりたいと考えております。

今年、最

上川ふるさと公園で行われた花火大会に向かうため、高瀬山の坂を歩いていた方が、側溝に落ちて、右足膝を陥



遠藤智与子
議員

手話条例制定について

今生きている誰もがどこで暮らしていても、ほっとできる環境で生きられる社会を望んでいる。しかし、障がいがある方たちにとってそれはまだ遠い現状だ。今年4月から「障害者差別解消法」が施行されたが、これを実現していく為のひとつとして手話を言語としてどこでも使える環境づくりを進めることはとても大切と考える。

①全国で手話条例を制定している自治体が増え、山形県知事も「手話を広める知事の会」のひとりとして発信している。このような動向をどう感じるか。

②障がいがある方もない方も対等に生活できる環境づくりは行政の責務と考えるがどうか。

③多様な生き方を認め合い、支え合い、成長し合うまちづくりの為に、本市でもぜひ手話条例を制定してほしいと考えるがどうか。

市長 ①改正障害者基本法の趣旨

が普及浸透し、ろう者の方にとっ
て手話はコミュニケーション手段
として大切な言語であることが理
解された結果と認識しております。
②障がいがある方もない方も、対
等平等に生活できる環境づくりと
啓発活動は行政として大変重要で
あると認識しております。今年策
定した第3次寒河江市障がい者基
本計画にも、障がいの有無にかか
わらず誰もが安心して生活できる
ようハード・ソフト両面にわたる
バリアフリー化の推進を掲げてお
り、地域社会全体で支えあう仕組
みづくりに取り組んでまいります。
③ろう者の方にとって手話は言語
であることは十分理解しておりま
す。現在、国の法制化が進まない
状況の中、条例制定については、
今後さらに市民の啓発に努めつつ
関係団体等のご意見を伺うなどし
ながら検討してまいります。



鳥取県手話条例啓発のパフレット



柏倉 信一
議員

危機管理対策について

①国土交通省等の新たな情報発信
に伴いハザードマップを新たに作
成するようですが、進捗状況と掲
載内容はどのようなものかを考
えているのか。

②ハザードマップの周知をはかる
手段としてスマホ・タブレット
末等に取り込めるような方法を検
討すべきと思う。反面、情報機器
の扱いが不得意な高齢層に対する
周知をどのようにして対応される
のか、自主防災組織との連携につ
いてどのように考えているのか。

市長 ①新たなハザードマップは、
B4版の冊子にし、洪水、土砂災
害、地震、火災等全ての災害につ
いて対応した総合的な防災マップ
を計画しております。全体構想は
まとまっており、国交省が9月発
表予定の浸水想定区域も掲載し進
めていく予定です。

②全戸配布の上、市のホームページ
にも掲載してスマホ等でもご覧

いただけるようにし、高齢者にも
分かりやすい内容で文字を大きく
作成したいと考えております。ま
た、災害への備えや発災時の行動
など、自主防災組織の災害学習や
防災訓練でも活用していただける
ものにしていきたいと考えており
ます。

指定管理者制度について



市営住宅の指定管理者制度について

県など
の動向も
踏まえ利
便性の向
上、経費
の削減等
を考慮す
ると、施
設の性格
上市営住
宅は指定
管理者制
度を導入すべきと思うがどうか。

市長 市営住宅の運営管理につ
いて、指定管理者制度の導入は有効
な一つの手段ですので、今取り組
んでいる市営住宅整備計画の策定
に合わせて、導入について調査研
究してまいります。



内藤 明
議員

市立病院の防災・減災について



地域の中核病院として期待される市立病院

各地で地震が頻発し、大規模な災害への備えが課題になっている。日本病院学会は、7月に行った公開シンポジウムのなかで、病院の防災・減災について触れ、防災マニュアルと行動訓練によって防災意識を高めることの重要性を説いており、以下、質問する。

- ①市立病院の防災マニュアルはどのようになっているか。
- ②防災訓練は、どのようにしているのか。
- ③広域災害によって支援要請を受けた場合、業務命令による職員の派遣体制は可能か。

病院事業管理者 ①病院施設は「特定防火対象物」になるため、

毎年、病院消防計画書を見直し、自衛消防隊とマニュアルを更新・整備しております。

- ②昨年度は、10月に第一病棟洗面室からの火災発生を想定した、通報・消火・避難訓練を実施し、3月には火災一斉メール配信による通報訓練を実施いたしました。
- ③当院の医療機能の維持・存続が可能なことを前提に、関係機関から支援等の要請があれば、速やかに派遣したいと考えております。

在宅医療の推進について

- ①厚労省の方針に沿って、本市でも在宅医療を進めてきたが、明らかにした課題について伺う。
- ②市立病院において、在宅診療を進めるべきとする見解があるが、病院管理者の所見を伺う。

市長 ①医療機関による24時間受入体制の整備、訪問診療を行う医師の確保等在宅医療・介護体制のさらなる整備充実が必要であると考えております。

病院事業管理者 ②国の地域包括ケアシステムを踏まえ、当院としても在宅診療の充実を図っていく必要があると考えております。



石山 忠
議員

一般会計・特別会計等決算の課題認識と対策について

- ①「安定した自主財源の確保と健全で持続可能な財政運営」のため、市税、特別会計や使用料などを含めた収納状況を踏まえての考えを伺いたい。
- ②収入未済額について、公費負担の公平性から、対策の考え方は。
- ③27年度の決算を受けて行動計画の財政計画への影響をどのように考えているか。

市長 ①27年度の市税をはじめとした自主財源比率は46・6割であり、今後も、地方創成戦略に基づいた総合的施策を推進し、安定した財政運営に努めてまいります。

②収入未済額解消は公費負担の公平性から重要であり、納税相談の充実等対策に努めております。

③長期的視点で、市税等の財源確保の見直しを立て、地場産業の育成などを着実に進めてまいります。

寒河江市立病院事業会計決算の課題認識と対策について

- ①繰り入れ基準外繰り入れと未収金の対策について、地方公営企業法を全部適用した新たな経営体制下での対策を伺いたい。
- ②病院事業の健全化と将来構想に重要な課題となる「地域医療構想」の現況は。

病院事業管理者 ①医師不足による医療収益の低迷が重要な要因と考えており、医師確保に向けて引き続き山形大学医学部に対して要望活動に取り組んでまいります。

未収金対策については、新たに連帯保証人へ通知して支払いを願ひし回収にあたってまいります。

②地域医療構想と整合性が取れた市立病院新改革プランを策定するために、事務局会議、院内検討委員会等で協議を進めております。



整備が進む山西米沢線と経営改善に取り組む市立病院

議会運営委員会行政視察報告

(7月21日～10月20日)

平成28年8月4日から5日にかけて栃木県栃木市・大田原市を視察、その内容を報告します。

栃木県栃木市

議会基本条例の検証について

まちづくりの基本理念として「自然」「歴史」「文化」が息づく「みんな」が笑顔のあつたか栃木市」と定め、自然に満ちた快適で



実際にタブレットを使用している研修

居心地の良いまちづくりを目指している。

議会基本条例は「議会は、一般選挙前に、できるだけ速やかに、この条例の目的が達成されているかどうかを、議会運営委員会において検証するもの。」としており、全条文について3段階の評価を行い、その結果を市ホームページや議会だより、議会報告会で市民に知らせている。

総括として、市民への情報提供および発信が十分でなかったことや、議会、議員による政策立案機能を強化する必要があることなどが上げられたことから、市民の声をもとに議論を重ね、責任を持って市民本位の市政運営を行い、市民に信頼され開かれた議会にまい進すべきとされていた。

栃木県大田原市 タブレット導入による議会運営について

「住む人が輝き 来る人が安らぐ 幸せ度の高いまち」を将来像

としてまちづくりを進めている。タブレットの導入は、議会活性化推進特別委員会において「議会のICT化」を検討、平成26年12月タブレット端末導入が決定され、執行部と同条件で本会議等に臨めるようになった。

タブレットを活用した議会運営として・用紙の削減・情報伝達の即時化・議会運営の効率化・災害時の情報収集などタブレットの機能を活かした使用がなされていた。本市議会でも、タブレットの導入について検討しており、大いに参考としたい。

行政視察受け入れ状況 (4～9月分)

他市議会から、本市の取り組みについて視察に訪れました。

岡山県倉敷市議会
くらしき希望の会(4名)

●視察日/4月27日
●内容/ふるさと納税について

愛知県大府市議会
自民クラブ・公明党(9名)

●視察日/8月3日
●内容/DMO(観光地経営組織)で観光振興について

議会日誌

(7月21日～10月20日)

7月	21日 議員懇談会、議会改革・活性化検討委員会、厚生文教常任委員会協議会
8月	2日～3日 西村山地方議長協議会行政調査 3日 愛知県大府市行政視察団来寒 4日～5日 議会運営委員会行政視察 8日 全国市議会議長会国会対策委員会 9日 山形県市議会議長会議員研修会 17日 西村山地方開発重要事業要望 19日 議員懇談会 25日 議会運営委員会、議会改革・活性化検討委員会 30日～9月16日 9月定例会 30日 総務産業常任委員会協議会、厚生文教常任委員会協議会、市議会だより編集委員会
9月	15日 議会運営委員会 16日 議会改革・活性化検討委員会 20日 会派代表者会議 23日 新政クラブ管内視察 29日 市議会だより編集委員会
10月	3日 市議会だより編集委員会 5日 議員懇談会、森林・林業・林産業活性化推進議員連盟視察研修 6日 市議会だより編集委員会 7日 厚生文教常任委員会管内視察 11日 市議会だより編集委員会 12日～14日 総務産業常任委員会行政視察 17日～19日 厚生文教常任委員会行政視察 20日 西村山広域行政事務組合議会運営委員会

平成28年9月定例会 議会報告会のご案内

下記日程で9月定例会の議会報告会を開催いたしますので、お近くの会場、都合のよい会場へお越しください。
多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日	時	会 場
10月24日(月)	午後7時～	末広公民館・柴橋多目的研修センター
10月25日(火)	午後7時～	六供町公民館・高屋公民館
10月26日(水)	午後7時～	西根南部公民館・白岩新町公民館・ 三泉下河原高齢者若者センター
10月27日(木)	午後7時～	米沢公民館
10月28日(金)	午後7時～	さくらんぼ共生園

寒河江市議会 ホームページのご案内

議会ホームページでは、インターネットによる本会議および予算・決算特別委員会のライブ中継、録画中継の配信を行っております。

また、本会議のほか、議会関係の会議予定や議会報告会の結果等、いろんな情報がホームページで確認できます。

ぜひご利用ください。

接続方法

寒河江市役所ホームページの「寒河江市議会の表示(タイトル)」をクリックすることで右の画面につながります。



政務活動費の ホームページ公開について

寒河江市議会改革・活性化検討委員会で、「政務活動費の情報公開(ホームページ掲載)」について、5月から協議を進めてまいりましたが、下記のとおり実施することとしました。

- 平成28年度の政務活動費から収支決算書及び領収書を、市議会ホームページで公開します。掲載期間は5年間です。

全国市議会議長会表彰

◇特別表彰(議員在職20年以上)

内藤 明 議員

◇表彰(議員在職10年以上)

柏倉 信一 議員

会派構成が変わりました

平成28年6月27日付けで会派構成が変わりました。

◎新政クラブ

会 長	木 村 寿太郎
副会長	辻 登代子
幹事長	阿 部 清
会 計	伊 藤 正 彦
会 員	杉 沼 孝 司
会 員	佐 藤 耕 治

◎市民クラブ

会 長	内 藤 明
幹事長	沖 津 一 博
会 計	渡 邊 賢 一

◎市政公明クラブ

会 長	柏 倉 信 一
幹事長	石 山 忠
会 計	古 沢 清 志

◎会派に所属しない議員

國 井 輝 明	遠 藤 智 与 子
工 藤 吉 雄	太 田 芳 彦

市民の声



柴橋
佐藤 礼子さん
あやこ

ただ今子育て真最中の市民です。最上川ふるさと公園をよく利用しています。大型遊具が増え、とても充実してきたと思います。ただ残念なのが、真夏や真冬は遊べない事です。屋内型の施設が併設されれば一年中楽しめる、利用者も増えるのではないのでしょうか。

また、折角の水辺が蚊の繁殖地となっているのではと疑いたくなるくらい汚れているので、子供が水遊び出来るようにしてほしいです。公園内はペット禁止のはずなのに堂々と散歩をさせている方を何度も見かけました。もっとはつきりとペ

ット禁止である事とドッグランが有る事を表示してほしいです。

住んでみたいと思えるような、他市町村ではやっていない魅力的な街づくり、子育て支援への取り組みにこれからも期待しています。

平成28年第4回定例会の日程(予定)

- 11月14日(月) 本会議(議案上程、説明)
- 18日(金) 本会議(一般質問)
- 22日(火) 本会議(一般質問)
- 24日(木) 本会議(質疑)、予算特別委員会、委員会・分科会
- 25日(金) 各委員会・分科会
- 28日(月) 各委員会・分科会
- 30日(水) 予算特別委員会、本会議(採決)

※いずれも9時30分から開会します。

※日程は変更になる場合があります。

議会事務局(86-2111内線112、113)にお問い合わせください。

議会の傍聴においでください

本会議を傍聴する際には、受付簿に住所氏名を記入の上、議場にお入りください。

議会の会議は原則公開です。

■第4回定例会の請願・陳情の締め切りは
11月8日(火)正午までです。

おらがまち 紹介

島2町会
沖津 聖夫さん
まさお

島2町会は、島区3つの町会のひとつ。一昨年まで62戸とこじんまりした町会でアパートが出来78戸となった、市民浴場のあるのかな農村地帯です。

行事等は島区合同で行われ、地域のコミュニティを築くため、事業に積極的に参加することにより最近ややもすれば壊れやすい地

域のつながりを大切にしたいと考えています。

春の村社「御嶽・小森神社」での親子で頑張る子ども神輿、賑やかな夏の祭典「盆踊り大会」、寒河江八幡宮の南部渡御時の薪で炊いた昼食のおにぎりづくり、老若問わず参加した、地域のグリバーを活用した「ジャンボカーヌー大会」など苦



「ジャンボカーヌー大会」の様子

編集後記

9月議会初日、台風10号が東北地方に上陸し大変心配されましたが、当市においては大事に至らず胸をなで下ろしているところでもあります。寒河江まつりも盛大に開催され、秋本番を迎え実りの秋・スポーツの秋と多くの大会、イベントが繰り広げられます。

27年度決算では、財政健全化審査において実質公債費比率10・8%となり健全化が図られております。

議会活動におきましては、各種団体との「意見交換会」や「議会報告会」等を行い身近な開かれた議会に向けて精進しております。

これからも、ご意見とご愛読を心からお願ひ申し上げます。
(佐藤 礼子)

〓お詫びと訂正〓

130号2ページ「補正予算に対する主な質疑」中の「田代亭」は「たしろ亭」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。